



コウライシバ [高麗芝]

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



科名 イネ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

芝生は「日本シバ」と「西洋シバ」に大別される。冬に枯れる日本シバは「暖地型(夏シバ)」、冬でも緑を保つシバは「寒地型(冬シバ)」と呼ばれる。高温多湿の日本にはノシバとコウライシバが適応し、庭園にはコウライシバが利用される。美しく保つには手入れが必要。



Memo

TM9 (ティームナイン) という省管理型の品種があり、刈り込みや施肥も少なく済むとされる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
シバ張り				■	■	■				■			
刈り込				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
補修				■	■	■							
エアレーション			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
目土入			■	■	■	■							
施肥			■	■	■	■				■			
水やり							■	■	■	■	■	■	■

好みの環境				
日当り	陽	◎	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

水やり、除草、エッジングは必須の管理。雑草の種子は光が当たると発芽するものが多い。そのため短く刈り込むと休眠中の雑草の種子が発芽してくる。

剪定

コウライシバは地下茎とランナーにより繁殖する。このため、芝刈りとともにエッジング（芝生周囲の見切）することが美しく保つポイント。生育期の4～11月は1～1回/月の芝刈りがお勧め。

病虫害

「日本シバ」は日本の高温多湿気候によく合ったシバ。冬期に枯れるが、「西洋シバ」に比べ病虫害が少ない。